（様式1の1）

**日本超音波医学会認定超音波検査士資格更新申請書**

日本超音波医学会理事長殿

日本超音波医学会認定超音波検査士の資格を更新いたしたく、所定の書類および更新審査認定料を添えて申請いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 検査士番号RMS　№ |  | | | | | | | | | **必須項目その１**※（注意1） | | | | **日本超音波医学会必修講習を受講している**  **□　(チェックしてください)** | | |
| **必須項目その２**※（注意1） | | | | **のいずれかに1回出席し日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会に参加している**  **□　(チェックしてください)** | | |
| 日本超音波医学会会員番号（JSUM） （19）か（20）で始まる8ｹﾀの数字 | | | | | | |  | | | | | | | | | |
| 日本超音波検査学会会員番号（JSS）7ｹﾀの数字 | | | | | | |  | | | | | | | 超音波検査学会発行在籍証明書の同封※（注意2） | （いずれかに〇）  同封する・同封しない | |
| 氏名 | |  | | | | | | | | | | | | 旧　　姓 | (改姓後に初めて更新する方のみ) | |
| フリガナ | |  | | | | | | | | | | | | 生年月日 | 年 　　月 　　日 | |
| ローマ字 | | （姓） | | | | | | | （名） | | | | | 性別 | 男　・　女 | |
| 自宅住所 | | 郵便番号 | | | |  | | | | | | TEL | |  | | |
|  | | | | | | | | | | | | | | |
| E-mail | |  | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務先施設 | |  | | | | | | | | | | | | | | |
| 所属部署 | |  | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務先住所 | | 郵便番号 | | | |  | | | | | T E L | | |  | | |
|  | | | | | | | | | | | | | | |
| 審査結果等送付先 | | | | | | 勤務先　・　自　宅 （希望する方へ〇を付けてください） | | | | | | | | | | |
| 取得領域に○を付けてください | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 体表臓器 | | | | 循環器 | | | | | | | | | 消化器 | | 泌尿器 | |
| 産婦人科 | | | | 健診 | | | | | | | | | 血管 | |  | |
| 保有免許（○で囲んでください） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 看護師 | | | | | 准看護師 | | | | | | | | 臨床検査技師 | | 診療放射線技師 | |
| 事務局使用欄 | | | 書類受付 | | | | | 受領証発行 | | | | | 審査結果 | | 認定証発行 | 備考 |
| \* | | | | | \* | | | | | \* | | \* | \* |

\*印は、事務局使用欄です。太線の枠内のみ記入してください。

注意1：50単位以上（日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会に参加することで得た単位が含まれていること）及び日本超音波医学会「必修講習受講」（1回）が更新条件です。超音波検査学会ではありません。

注意2：超音波検査学会発行「在籍証明書」は、申請時に超音波検査学会にのみ在籍している方、または2020年5月1日以降に超音波検査学会から本会へ移籍された方は、在籍期間の確認のため、同封が必要です。

公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度委員会

（様式1の2）

最近5年間の職歴

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 勤務施設名・部署 |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月より現在に至る |  |

研修・業績単位表　下図の番号欄には通し番号を記載のうえ、日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会の参加あるいは発表は番号に〇をつけてください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 学会等名称（学術集会名・論文名等） | 開催・掲載年月日 | 内容 | 単位 | 様式2No |
|  |  | 年　月　日 | 出席・発表・論文 |  | 様式2 No－  に貼付 |
|  |  | 年　月　日 | 出席・発表・論文 |  | 様式2 No－  に貼付 |
|  |  | 年　月　日 | 出席・発表・論文 |  | 様式2 No－  に貼付 |
|  |  | 年　月　日 | 出席・発表・論文 |  | 様式2 No－  に貼付 |
|  |  | 年　月　日 | 出席・発表・論文 |  | 様式2 No－  に貼付 |
|  |  | | 合計単位 | 単位 | |

**※50単位以上のうち、日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会に参加することで得た単位が含まれていること及び必修講習受講していることが更新必要条件です。日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会に参加されていない場合、更新はできません。**

**(様式２)に「必修講習受講修了証明書」（葉書もしくはＡ４サイズ）を貼ってください。**

**※本紙の「研修・業績単位表」欄が足りない場合、本紙をコピーし「研修・業績単位表」欄のみ記載し、**

**1枚ごとの合計単位を各用紙に記載してください。全部の合計で50単位以上あることを確認してください。**

|  |
| --- |
| 資格更新審査・認定料払込票（写）貼付欄  ＜注意：在籍している会により、料金が異なります。＞  一　公益社団法人日本超音波医学会会員　5,000円  二　一般社団法人日本超音波検査学会正会員8,000円  ※両方に在籍している場合は5,000円です。（ただし、検査学会  会員の者が更新申請書類提出期間中に本会へ入会した者は除きます）  □ゆうちょ銀行で振込みの際、お手元に残る『払込票(写)』を貼りつけてください。  □ATM等を利用の場合、下記に振込みの日付をご記入ください。（　　　　　　年　　月　　日　振り込み済み） |
|  |

上記の通り申請内容に相違ありません。

年　　月　　日

申請者氏名

（署名のこと）

※更新審査・認定料振込先：

・ゆうちょ銀行振込用紙利用の場合―振込口座番号：00130-8-93294　 加入者名：公益社団法人日本超音波医学会

＊備付振込用紙で通信欄に**「第〇回検査士資格更新審査・認定料・氏名・検査士番号」**を記入すること。〇には実施回数を記載。

・銀行振込み、ATMの場合―ゆうちょ銀行　支店名：〇一九（ゼロイチキユウ）店　当座預金口座番号：0093294

口座名義：公益社団法人日本超音波医学会　＊**振込人氏名、検査士番号**を必ず送信すること。**毎年宛名不明の振込が複数ありますので、必ず記名をして入金してください(改姓申請のある場合、新姓、旧姓の両方を記載すること)。**

（様式2）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **超音波検査士資格更新申請研修・実績単位証明書・必修講習受講修了証明書** | | | | No |  |
| 申請者氏名 |  | 内容 | 出席・発表・論文 | 単位 |  |
| ※「必修講習受講修了証明書」（葉書もしくはＡ４サイズ）を貼ってください(コピーあるいは原本でも可)。  貼る場合は原寸あるいは証明書を縮小、または証明書の上部だけを上記空白部分に糊付けし、折りたたむ等、工夫し、チェックしやすいようにご配慮いただけますようお願いします。  ※　ここに貼付した証明書と本会会員専用ページ上の単位あるいは必修講習受講履歴と併せて申請する方は、会員専用ページの「承認単位・申請単位一覧」をプリントアウトして添付すること。「承認単位・申請単位一覧」にプリントアウトされている内容は既に承認済みのため、証明書の添付は不要。「承認単位・申請単位一覧」の中で申請に利用したい単位を（様式１の２）に記載すること。  ※　研修・業績単位の証明書類を貼る際は、申請者名・名称・年月日・証明者名等がわかるようにして貼付すること。  ※　発表、論文の証明書類は、抄録部分と開催会がわかる部分をコピーし、本様式に必要事項記入の上、ホチキス等でとめて提出すること。  ※　本用紙が足りない場合はこの用紙をコピーし右上の「No」欄に番号を追加し、使用すること。  ※　一般社団法人超音波検査学会発行の「単位取得（参加・発表）証明書」を添付する者は、（様式１の２）に本紙（様式２）ホチキス止めあるいは糊付けすること。更新有効単位期間内の単位であることをチェックして、提出すること。  ※　一般社団法人超音波検査学会が主催する学術集会、地方会学術集会、[医用超音波講義講習会](https://bunken.org/jss/member/src/open_content.php?f=e-learning/workshop/129k.html)は一般社団法人超音波検査学会発行の氏名が予め印字されている参加証であれば「申請者名・大会名称・開催年月日」のみの参加証でも認めます。 | | | | | |

公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度委員会

第35回超音波検査士資格更新申請書チェックリスト

申請にあたり、必要な書類をそろえてご提出ください。本用紙を印刷しチェックの上、**同封してください。(白黒で良いです)**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ・申請期間：2024年12月2日から2025年2月10日迄（当日消印有効）申請期間の延長はいたしません。  ※更新料振込は１月31日迄にお願いします。ウェブサイト会員ページ更新者は更新書類の郵送は不要です。ただし、ウェブサイト会員ページシステムの利用は1月31日迄です。  ・申請先：101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル6F「公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士」係  ・申請方法：簡易書留またはレターパック（プラスまたはライトどちらでも可） | | |
| 提出書類 ：確認のため、自身で□にチェックしてください。 | | |
| 1 | | 超音波検査士資格更新書（様式１の１）（様式１の２） |
|  | □ | 検査士番号（RMSNo.）及び公益社団法人日本超音波医学会会員番号（8桁）もしくは一般社団法人日本超音波検査学会会員番号（7桁）を記載している。 |
| □ | 一般社団法人日本超音波検査学会発行「在籍証明書」  ※一般社団法人日本超音波検査学会会員の方は必ず同封してください。  2020年5月1日以降に一般社団法人日本超音波検査学会から公益社団法人日本超音波医学会に入会された方も在籍期間継続の確認の為、一般社団法人日本超音波検査学会発行の「在籍証明書」を添付してください。 |
| □ | 資格取得時または前回の更新時から、改姓などにより現在の姓名と異なる場合は、両方の姓名が同一人物である証明書（旧姓の明記のある住民票の写しなど）を添付する。※既に所属会へ変更連絡済みの場合、添付必要なし。 |
| □ | 研修・業績単位表に該当期間\*の50単位以上の研修・実績単位を記載している。**50単位(本会主催の学術集会か地方会学術集会に1回の参加を含む)**  \*更新対象者の単位有効期間　初めて更新する者・・・・「2020年4月1日から2025年1月31日」  2回目以降の更新の者・・「2020年2月1日から2025年1月31日」  ※単位有効期間以外の単位申請は無効です。  ※50単位に満たない場合、更新できません。  ※猶予あるいは保留申請者は個別の通知にてご確認ください。 |
| □ | **必修講習を受講済みである。**(超音波医学会教育委員会主催の「必修講習」です。学術集会あるいは地方会学術集会の会場開催あるいは、教育委員会イーラーニングいずれかでの受講が必要です。「受講修了証明書」の添付あるいは、ウェブサイトでの「受講済み」という証明が無い場合、更新できません。) |
| □  □ | 資格更新審査・認定料、下記のいずれか該当する料金を申請書類提出期間内に納付し「様式１の２」の資格更新審査・認定料払込票（写）貼付欄に払込票（写）を貼付している。あるいは、ATM等を利用の場合、振込の日付を記入している。  該当の金額の□をチェック  □　一　本会会員　5,000 円(うち消費税額 455 円)（検査学会会員の者が申請書類提出期間中に入会した者は除く）  □　二　検査学会正会員（前号の者を除く）　8,000 円(うち消費税額 727 円) |
| ２ | | 超音波資格更新申請研修・実績単位証明書（様式２） |
|  | □ | 単位有効期間の「参加証」\*を50単位以上貼付している。  \*申請者名・大会名称・開催年月日・大会長名・大会長印すべてが確認できる。コピー可  ・上記、50単位以上には、本会主催の学術集会か地方会学術集会に1回の参加を含む。 |
| □ | 必修講習の受講修了証明書の添付（コピー可）。 |
| □ | 論文の添付（筆頭者であることが証明できる箇所。コピーでも可。）※必要な場合　※発表又は論文の証明書類は「様式2」に必要事項を記入の上、ホチキスでとめて提出してください。 |
| □ | 超音波医学会会員で、会員ページからの更新申請をするには要件を満たしていないが、登録されている内容と参加証の合算で、申請される場合は、ウェブ画面をプリントし、証明として添付してください。ウェブ画面で登録されているものについては、参加証の実物の添付は不要です。 |
| □ | 一般社団法人日本超音波検査学会発行の「単位取得（参加・発表）証明書」を添付する場合、「様式1の2」に『自身の更新有効単位期間内』の単位であることを確認のうえ、どの単位を申請するのかがわかるように、申請するものを記載し、「単位取得（参加・発表）証明書」を「様式2」にホチキス止め、あるいは糊付けしてください。 |
| ３ | | 簡易書留あるいはレターパックで送付（レターパックの中に封筒は不要） |
|  | □ | 角2号（Ａ4サイズ）封筒あるいはレターパックに氏名、検査士番号（RMSNo.）を記載している。 |
| ４ | | 所属する会の年会費について |
|  | □ | 所属する会の年会費の未納がないか、会員ページにて確認してください。会費未納状態で認定年の4月1日時点で、会員資格喪失となる場合には、認定資格の更新をされても、認定が取り消されることとなります。年会費の納入状況の確認はそれぞれの会の会員ページにアクセスしていただくことをお勧めいたします。日本超音波医学会URL　https://www.jsum.or.jp/member/menu |

●　資格更新猶予申請時も一般社団法人日本超音波検査学会発行「在籍証明書」が必要です。

●　複数名分を同時に封筒に入れて送る場合、封筒のおもてに申請者全員の「氏名」「検査士番号」をご記載ください。

●　更新対象ではない方からの郵送または送金が増えております。ご自身の更新年、あるいは更新料が不明な方は、郵送またはお振込み前に

日本超音波医学会検査士係へ連絡し、ご確認のうえ、手続きを行ってください。E-mail soumu@jsum.or.jp

**検査士資格更新申請時によくある間違え**

**下記にまとめましたので、書類の郵送前にもう一度セルフチェックをお願いします。**

**□その１　検査学会発行の在籍証明書が添付されていない。**

　　　　　2020年5月1日以降に超音波検査学会から本会へ移籍された方は、在籍期間の確認のため、「検査学会」発行の「在籍証明書」を添付してください。在籍期間の確認を行います。

**□その２　超音波医学会学術集会あるいは超音波医学会地方会学術集会へ参加されていない。**

　　　　　　　　超音波医学会と超音波検査学会は別の団体です。超音波医学会主催の学術集会あるいは地方会学術集会の参加が必要です。検査学会主催の単位だけでは更新はできません。超音波医学会主催の学術集会あるいは超音波医学会地方会学術集会の参加証が1枚以上ない場合は、更新要件を満たしていません。

**□その３　参加証ではなく領収書が添付されている。**

領収書は金銭の受領の証拠ですので、参加された証明にはなりません。更新

申請に領収書は必要ありません。

**□その４　超音波医学会主催の学術集会、地方会学術集会、診断講習会（〇〇領域）、必修講習会が混乱されている。**

・超音波学術集会または地方会学術集会は5年に1回以上の参加必須。

・診断講習会(〇〇領域)は必須ではありません。

・必修講習会は1回の受講必須。

上記４つはそれぞれ別のものです。会の名称をしっかり確認してください。

**□その５　超音波医学会主催の地方会学術集会に併催の「地方会講習会」の単位を10単位で計算している。**

　超音波医学会地方会学術集会は10単位ですが、地方会講習会は5単位です。間違えが非常に多いので注意してください。

**□その６　インターネットバンキングなどからの振込時に「氏名」「検査士番号」が記載されていない。**

　氏名だけですとどなたの振込料なのかわかりません。氏名と検査士番号の２つをしっかり登録し送金してください。もし、氏名のみで送金された場合「振込み日時」「氏名」「検査士番号」をメールでご連絡ください（改姓のある方は、新旧の姓名を必ず記載してください）。

**※誤って送金された場合、返金はしません。また本用紙は更新時に添付しなくても結構です。**